

令和6年度

令和7年4月発行

神谷公園 進捗報告会

ニュースレター

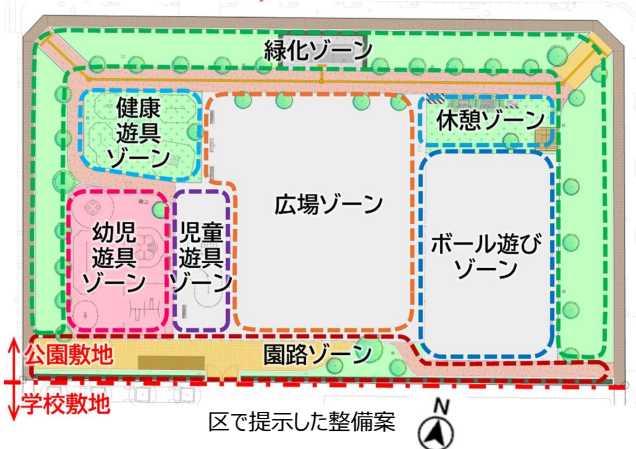
日時：令和6年12月19日（木） 18:30～20:00
場所：神谷区民センター 2階 第1ホール（神谷3-35-7）
参加者：25名

区で提示した整備案に対して、ゾーン別に意見交換を行いました。

◇ グループワークのテーマ：「公園の具体的なプランを決めよう」 ◇

公園整備事業の経緯や、昨年度のワークショップの取り組み結果を説明しました。
今年度、地元の関係者と公園事例視察会を行い、その意見を参考に作成した更に具体的な整備案を提示しました。
そのうえで、3つのグループに分かれて、意見交換を行い、最後にグループごとに発表し、全体で共有しました。

敷地面積：約 4,000 m²



◇ 昨年度からの変更点 ◇

- ボール遊びゾーンを大きく、広場ゾーンを小さくしました。
- 児童遊具ゾーンを追加しました。
- ベンチと日よけの数を増やしました。

◇ 意見交換のポイント ◇

- 広場やボール遊び場の規模
- ボール遊び場の利用方法と管理
- 学校との敷地境界の設え
- その他、トイレ等の細かな施設について

◆ グループワーク意見の傾向 ◆

【広場】

- 適切な大きさである

【園路・学校との敷地境界】

- 門扉・フェンス 1.2mの案を要望
- 高い生垣はなくし、見通しの良い設えを希望

【ボール遊び場】

- 利用ルール（利用時間等）の案内が必要
- 門扉は、後から鍵がつけられるものにする

【トイレ】

- 男子トイレ前にも目隠しパネルを設置

12月19日（木）に、神谷区民センター第1ホールにて、神谷公園の進捗報告会を開催しました。当日は、25名の方にご参加いただき、これまでの経緯と公園整備案の進捗を確認し、グループごとにゾーン別に意見交換を行いました。

ワークショップの流れ



公園整備事業の経緯や昨年度のワークショップと今年度の公園視察会の意見について確認しました。



3つのグループに分かれて、ゾーン別に意見交換を行いました。



各グループで出された意見について発表を行いました。

A班【参加者:8名】



< 広場ゾーン >

- ・広場の大きさはちょうどよい
- ・イベントを考慮して夜も明るく

< ボール遊びゾーン >

- ・後から鍵をつけられるように
- ・バスケットゴールはない方がいい（近隣に配慮）

< 幼児遊具ゾーン >

- ・ブランコは2基だと少ない

< 休憩ゾーン >

- ・かまどベンチは簡単に使えるもの
- ・日よけを大きく（パーゴラ）

< 園路ゾーン >

- ・冊がない方がいい
- ・低い垣根

< 緑化ゾーン >

- ・将来の大きさを考えて
- ・常緑樹と落葉樹のバランスを考慮
- ・落葉管理が困難・低木や常緑樹中心

< トイレについて >

- ・正面に男女入口があると、子どもを見守りやすくてよい
- ・トイレ周辺にもソーラー照明があるとよい
- ・男子トイレの前にも目隠しパネル

- < その他 > ・防犯カメラ ・夜の明るさを確保

整備業の導入施設イメージ	意見記入欄	整備業の導入施設イメージ	
広場 ゾーン  ベンチ	※公園の見様はどのくらいいいかな？ (例) 日本でという利用がある。もう少し狭くてよい。 イベント利用があるため、大々としてよい。）	ボール 遊び ゾーン  ベンチ	由田町では 3つに区画 利用したい のでもなくも バスケコート ゴールは あったら いいなとか でやろう ベンチは ボール遊び には 不要 バスケット ゴールは いらない から よいかな？
幼児 遊具 ゾーン  低鉄棒 マウント系遊具 水飲み・ベンチ	幼児ゾーンは ベンチと水飲み くにつけたい が、その スローストッパー	園路 ゾーン  イベント利用	(例) 車で走る 自転車でも走らせる 足踏かた いせきやうに 2案 B
児童 遊具 ゾーン  児童用組合遊具	おのれど 心算を 心算する	健康 遊具 ゾーン 	※出入口の位置はどこがいいかな？ (例) 子どもたちが遊ぶ方向に反対した方がいい 出入口の前には緩衝をつけて欲しい。(なし)
休憩 ゾーン  ベンチ 日よけ 防風バーガー 収納ベンチ		緑化 ゾーン  【植栽】 旧神谷公園を思い起こす樹種(ケヤキ・スズカクサ等)と、花・葉・実などの 四季の趣向がある樹種を選定。 ナルスベリ・ヒツリタゴ・ヤマボウシ ヒソツツジ・ユキナギ・クチナシなど	スロ正面 壁と木造 をさげる

＜幼児遊具ゾーン＞

- ・出入口の位置が、道路にやや近いので幼児遊具ゾーンの入口の位置を変える。又は、入り口付近にベンチを設置する。

＜児童遊具ゾーン＞

- ・幼児遊具ゾーンと児童遊具ゾーンを行き来できると利便性がよくなる

＜園路ゾーン＞

- ・見通しを良くするため、低いフェンス（1.2m程）と門扉が良い
- ・駐輪スペースについて、自転車の放置場所にならないから配である

＜ボール遊びゾーン＞

- ・将来的に鍵をつけられるように
- ・夜間閉鎖ができるように設備
- ・利用ルールの案内板
- ・利用時間やルールを設けるのであれば、バスケットゴールはあってよい（鉄の輪だけでも良い）
- ・ベンチは広場や休憩ゾーンに。ボール遊びゾーン内では怪我や事故の原因になるのでは

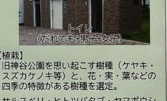
<トイレについて>

- ・入口正面壁で視線をさえぎった方が良い
- ・男女両方にパネルを設置

＜その他＞

・防犯カメラ ・照明灯の整備

C班 [参加者:8名]

	整備場の導入施設イメージ	意見記入欄	整備場の導入施設イメージ	
広場ゾーン	 ベンチ	※広場の規模はどのくらいがいい？ (例：日陰で遊ぶ場所がない、もう少し広くてよい) イベント利用があるの、大きくてもよい)	 ベンチ	※学校との敷地境界の設えや見通しはどんなものが多いか？ (例：横で区切る、縦壁でもくくるとよい)
幼児遊具ゾーン	 低鉄棒  マラソン系遊具 水鉄砲・ベンチ 知覚教具が活用	お昼間はこまめにいい	 主路にアープ  主路にアープ イベント利用 コングレスト	校色横に高くしては(フェンス) あふれをいかにする (池、雨どい) おんなは草花可
児童遊具ゾーン	 児童用理合遊具	年健児が 増えてよい	 前組 懸垂 後組 横並び	※出入口の位置はどのくらいいい？ (例：子どもを乗せるための利用がしやすいようにしたい)
休憩ゾーン	 ベンチ  収納ベンチ		 ベンチ 緑化ゾーン 植栽 旧神谷公園を思い起こす樹種(ケヤキ、スズカケナ等)を、花・果・葉などの四季の特徴がある樹種を選択。 サルスベリ・ヒトツバタゴ・ヤマボウシ ヒラツツジ・ユキヤナギ・クチナシなど	※出入口の位置はどのくらいいい？ (例：子どもを乗せるための利用がしやすいようにしたい)

＜広場ゾーン＞

・規模はこのままで良い

＜ボール遊びゾーン＞

- ・利用については、ルール書きで対応
- ・施錠はした方が良い（音の問題）
- ・利用時間帯の検討が必要
- ・地元で施錠を対応できる人がいるか？
- ・イベント時に開ける（町会管理など）
- ・内側にベンチはいらない
- ・ベンチはフェンスのボール前に
- ・バスケットゴールはあった方がよい

＜児童遊具ゾーン＞

- ・年齢層が増えて良い

＜幼児遊具ゾーン＞

- ・今までのワークショップでの意見を取り入れてもらえた
- ・幼児ゾーンが児童ゾーンの内側にあるのは良い

＜園路ゾーン＞

- ・校舎横のフェンスを高くしては
- ・低いフェンス（1.2m程）と門扉が良い（見通し、閉められる）
- ・扉の高さは要検討

＜緑化ゾーン＞

・どんぐり（クヌギ） ・虫が寄るように。自然観察

<トイレについて>

- ・パネルをつけるなら男女両方
- ・パネルの種類を検討（足元見える・半透明等）



■公園整備の全体スケジュール



北区ホームページ「都市計画公園 神谷公園」
[ホーム](#) > [まちづくり・住宅・環境](#) > [都市計画](#) > [事業中の都市計画公園](#) > [神谷公園](#)

【問い合わせ先】 北区役所 土木部 土木政策課 整備係 丸山、鵜飼
電話番号：03-3908-9264 FAX：03-3908-4042

**進捗報告会当日の資料については、
北区ホームページをご覧ください！**



進捗報告会で頂いた意見を参考に、最終整備案を作成しました。

◇ 主な最終整備プラン ◇

< 幼児遊具広場 >



幼児遊具のイメージ

幼児遊具と、インクルーシブ遊具を設置し、やわらかいゴムチップ舗装と低い柵で囲い、安全に遊べる広場をつくりま

< 健康遊具広場 >

子どもから大人まで使える4種類の健康遊具を設置します！



健康遊具のイメージ

< 公園のトイレ >



スクリーンパネルのイメージ

男女、多目的にわかれた使いやすいトイレをつくりま

< 休憩広場 >

日あたりの良いベンチにはパーゴラ（日よけ）を設置します。1つのパーゴラは藤棚で、下にはかまどベンチを2基設置します。もう1つは、防災時にテントを張れる防災パーゴラで、近くにソーラー照明を設置します。かまどベンチや縁台、収納ベンチも設置し、平常時には休憩場所となります。



藤棚イメージ



防災パーゴライメージ



かまどベンチイメージ



収納ベンチイメージ



ソーラー照明イメージ

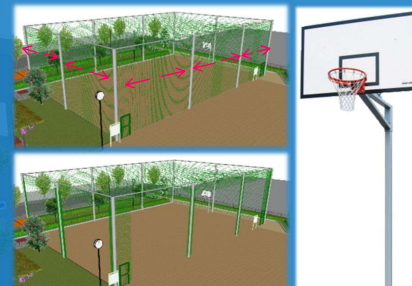
< 緑化 >



四季を感じる植栽を行います！幼児遊具広場近くに、どんぐり



< ボール遊び広場 >



キャッチボールができる28m×18mの広いボール遊び場をつくりま

< 学校と公園の境目 >

門扉
高さ 1.2m 幅 4.0m

フェンス
高さ 1.2m



低木類

学校と公園を区別します。門扉を設置し、必要な時に開けることが

< 児童用複合遊具 >

小学生も楽しめる遊具を設置します！



複合遊具のイメージ

< その他 >

公園内に防犯カメラを1基設置します。イベント用コンセントを2箇所設置します。

◇ 進捗報告会でのご意見 ◇ 進捗報告会での参加者のご意見と整備案の検討内容をご紹介します。

ご意見		整備案への検討内容
<広場ゾーン>		
1	広場の大きさはちょうどよい。	これまでの地域の意見を踏まえて、現在の広場やボール遊び場の規模を決め、バランスのよい配置としました。
2	イベントを考慮して夜を明るく。	広場ゾーンを含めて、夜間でも充分な明るさがあるように照明灯を、公園全体に配置しました。
<ボール遊びゾーン>		
3	ボール遊び場の利用ルールの案内があるとよい。また、騒音対策も考えてほしい。	ボール遊び場の出入口付近に、利用時間帯を含めた利用ルールの案内板を設置しました。
4	ボール遊び場に、バスケットゴールがあってもよい。近隣に配慮してバスケットゴールはない方がよい。	バスケットゴール1基を、お試し期間を設けて設置します。利用状況と近隣への影響を調べ、常設が撤去を検討します。
5	ボール遊び場の門扉は、先々の維持管理を考慮し、後からでも鍵をつけられるとよい。	ボール遊び場の門扉は、施錠可能な仕様とします。バスケットゴール設置期間は近隣への騒音に配慮し、夜間施錠します。
<幼児遊具ゾーン>		
6	ブランコは2基だと少ない	幼児遊具全体の種類・配置のバランスを考慮して、2連ブランコを選定しました。
7	出入口の位置が道路に近いので、位置を変えるか出入口付近に見守りができるようにベンチを設置する。	幼児遊具広場の出入口は見通し良くし、ベンチを設置する事で、より安全性に配慮しました。
<児童遊具ゾーン>		
8	幼児遊具ゾーンと児童遊具ゾーンを行き来できると利便性がよくなるのではないかと。	幼児遊具ゾーンと児童遊具ゾーンを行き来しやすいような、北側の出入口位置としました。
<園路ゾーン>		
9	学校との境目は、低いフェンスと低木で見通しをよくした方がよい。	学校との境目は、低いフェンス（高さ1.2m）と低木の列植で、見通しのよい配置としました。
10	駐輪スペースが自転車の放置場所にならないか心配である。	公園内に乱雑に自転車が置かれる事を防ぐため、駐輪スペースを明示し、案内看板を設置しました。放置自転車は管理の中で対応していきます。
11	隣接校舎の建物沿いのフェンスを高くしてはどうか。	学校敷地側は人が通るスペースがあり、見通しよくする要望もあったため、公園フェンスの高さは1.2mで統一しました。
<休憩ゾーン>		
12	かまどベンチは簡単に使えるものがよい。	かまどベンチのかまどは、ベンチ本体から取り外し簡易に使用できるものにしました。
13	災害の時、利用活用（かまど、トイレなど）できる公園だといひ。	休憩広場にかまどベンチや防災パーゴラ、ソーラー照明を導入し、トイレは災害時も利用可能な便槽タイプとしています。
14	年々気温が上がってきているので、大きな日よけをかけて欲しい。	防災パーゴラと藤棚を設置しました。
<緑化ゾーン>		
15	樹木はモクレン科の植物をとりいれるほか、ナンテンもあるとよいと思う。	モクレン科のほか、ハナミズキやサルズベリなどの花を楽しめる樹木を取り入れました。
16	クヌギなどのどんぐりのなる木があると、子どもの楽しみになる。	幼児遊具広場の近くにクヌギなどのどんぐりのなる木を配置しました。
17	樹木は、夏でも日陰があるように大高木を植栽してほしい。	他の施設の配置や利用者動線等を考慮し、可能な限り利用のあるゾーンに高木を配置しました。
18	見通しの悪くなる低木は、外周よりは敷地内の人が見えるところに植えた方がいい。周囲の緑化ゾーンは、どんぐりのなる高木等を中心に植えて、足元は地被類・花壇・雑草地などがあってもいい。	外周の樹木は、人の視線を遮らないように間隔や高さに配慮し、足元に地被類等を配置しました。幼児用遊具広場近くにクヌギなどのどんぐりのなる木を配置しました。
19	将来の大きさを考えて配置してほしい。また、落葉だと管理が困難のため、常緑樹と落葉樹のバランスを考慮してほしい。	四季の変化を感じられる様な樹種を選び、常緑樹と落葉樹のバランスと生育後の大きさを考慮した配植とします。
<その他>		
20	南西側の自転車置き場はより道路に近い位置にし、北東側の出入口にも必要だと考えます。	南西側の自転車置き場は、幼児遊具広場の出入口での行き来に配慮した配置としました。自転車置き場の配置は、スペースのある園路ゾーンに設定しました。

ご意見		整備案への検討内容
21	子供達の見守りになるため、お年寄りが気軽に公園を利用できるように考えてほしい。	高齢者の利用可能な健康遊具の設置や、敷地内にベンチや縁台などの休憩施設を多数設置しました。
22	実施設計が進捗したら、再度説明会の機会をお願いしたい。	工事業者が決まった際に、工事説明会を開催予定です。
23	トイレの出入口前は、男女両方にスクリーンパネル（足元が見える・透過性等）をつけた方がよい。	男女両方の出入口前に、足元が見え、ルーバータイプのスクリーンパネルを設置しました。
24	トレイ付近にもソーラー照明があるとよい。	休憩ゾーンに、防災関連施設を集めており、災害時に人が集まる場所にソーラー照明を配置しました。
25	防犯上、夜中にたまり場にならない様な工夫を。	照明灯や防犯カメラの設置により、夜間の防犯性に配慮しました。
26	防犯カメラの設置が必要で、プライバシーに厳重に配慮し、管理運用にも十分留意してほしい。	公園内に防犯カメラを1基設置します。公園利用者のプライバシーに十分に配慮し、管理運用していきます。
27	都の北学園の校舎が近接する敷地のため、日照や風害に配慮した環境保全対策や、死角を減らす対策などに十分配慮して欲しい。	校舎の建築計画をもとに日照と日陰等を考慮したゾーニングや施設配置を行いました。また、広場を中心として見通しのよいつくりとしました。

参加者からのご意見・ご感想	
参加者も多く、保育園や青少年地区委員の方など、公園づくりでぜひ意見を聞いてもらいたい方も参加していて意義は大きかったと思う。	
中学生が一生懸命考えていた地域のための、ボール遊びのある公園の形が見えてきて、とても楽しみである。安全に楽しく遊べるご配慮と地域の方の熱意を感じた。	
視察の意見をしっかり反映してもらいありがたかった。より良い公園の完成のために、参加者との熱い議論を伺うことができ大変勉強になった。どの年代にとっても愛される公園になることを願う。	
都の北学園の子どもたち、職員、保護者、近隣の保育園、子どもセンターの皆さんの意見も十分に聞き、反映させてもらえればと思う。	
児童用複合遊具が増え、遊べる場所がふえて良いと思う。	
広場の規模感や防災面など、地域の方の様々なご意見を伺ったワークショップで、とてもよかったと思う。	
公園は地元住民にとって特に防災時災害の際の一時避難場所になるので、広場ができることはとても良いと思う。どんな管理でも問題点はあるので、その都度改善していく方向で区にはお願いしたい。子どもの事故防止を第一に考えた計画で大変にすばらしい施設だと思う。	

■ゾーニング

